

まつぼっくり

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」



宇城市立三角小学校
学校だより 第13号
文責 校長 西村羊治
令和7年5月16日

主体性を持った児童

朝の登校で子どもたちを迎えた後、校長室にいるとわざわざ校長室の入り口まで来て「校長先生、おはようございます。」と私の存在を意識してあいさつしてくれる児童がいます。昼でもあいさつしにきてくれる児童もいます。廊下ではどの学年の子も気持ちよくあいさつをしてくれます。

先日の昼休み、昇降口奥に掲示してある運動会のスローガンに何やら書き込んでいる仲良し3人組の女の子がいました。何を書いているのかを聞くと「運動会に向けての意気込みなどです。」とのことでした。1年生から6年生までの全員が、運動会に向け、いろいろな練習を頑張っています。その頑張りを認め励ます、温かい心配りです。

昼休みの後、そうじがあります。運動会の練習や日々の授業でたくさんエネルギーを消費していますが、廊下や教室の床を掃いたり拭いたりする子どもたちは、丁寧に一生懸命取り組んでいます。

人としてすべきこと、人が喜ぶこと、責任を果たすこと、当たり前にするべきことなどを子どもたちが主体的にやっている姿を、日々見せてもらっています。本当に心が温かくなります。児童の皆さん、ありがとうございます。

メッセージを記入



そうじも気持ちよく



「デコポンくん」と「みかんちゃん」

地元みかん農家の中田さんが、13日来校されました。JA三角からの寄贈で全児童に「デコポンくん」と「みかんちゃん」を届けにきてくださいました。お話をうかがっていると、中田さんは、本校の西山教頭の先輩であることが判明したので、一緒に写真に写っていただきました。温かい志をしっかりと受け取り、運動会の練習で疲れた子どもたちに、振る舞いたいと思います。毎年、寄贈していただいているようで本当にありがたい限りです。JA三角さん、中田さん、本当にありがとうございました。

中田さんと西山教頭先生



すばらしい人たち



今年度1 うれしい日

5月14日(木)は、宇城市立三角小学校長である私にとって「今年度1 うれしい日」となりました。詳しい理由は述べませんが、本当に嬉しかったのです。跳び上がるくらい嬉しかったです。(58歳には無理かな～)

子どもたちが温かいのです。子どもたちがすごいのです。子どもたちがすばらしいのです。子どもたちが優しいのです。子どもたちがおもしろいのです。子どもたちが明るいのです。子どもたちが受け入れるのです。子どもたちがなんさますごいんです！(この校長は何を言っているんだ～)

すばらしい人たち

